

平成25年第1回江差町議会定例会資料 No.2

- 資料34：平成24年度江差町全国瞬時警報システム（Jアラート）自動起動装置整備事業【議案第32号関係】 …P 1
- 資料35：道路ストック点検【議案第32号関係】 …P 3
- 資料36：南ヶ丘団地線舗装補修【議案第32号関係】 …P 4

平成24年度江差町全国瞬時警報システム（Jアラート）
自動起動装置整備事業

【交付金の目的】

東日本大震災、昨年の北朝鮮によるミサイル発射事案等を踏まえ、住民への災害情報手段の多重化・多様化を推進し、緊急時の情報伝達体制を早急に強化するため、J-ALERTの受信機又は自動起動装置未整備団体における受信機又は自動起動装置の整備などを促進するものである。

【江差町の整備経過】

平成22年度江差町全国瞬時警報システム（J-ALERT）整備事業で、J-ALERTのシステムを構築したところである。（運用開始日 H23.3.16）

現在の運用方法は、内閣府、消防庁、気象庁などから、弾道ミサイル情報、緊急地震速報、大津波警報などが、役場に備え付けのJ-ALERT端末に情報提供されているが、いち早く町民へ直接情報を発信するシステムが構築されていない。

このため、自動起動装置などを整備することで、人手を介することなく携帯電話3社の緊急速報メール配信サーバーを通じて、江差町内のエリアにいる方に自動的に緊急情報を配信するシステムを構築する。

記

- | | |
|----------|--|
| 1. 交付金名 | 防災情報通信設備整備事業交付金（10/10） |
| 2. 補正要望額 | 9,236,000円 |
| 3. 情報発信先 | 江差町内のエリアで、携帯電話を所持している方 |
| 4. 情報受信社 | 携帯電話3社（Docomo、au、SoftBank） |
| 5. 情報の種類 | 弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報、大規模テロ情報、緊急に住民に伝達することが必要な国民保護に関する情報、緊急地震速報、大津波警報、津波警報の8情報を予定 |

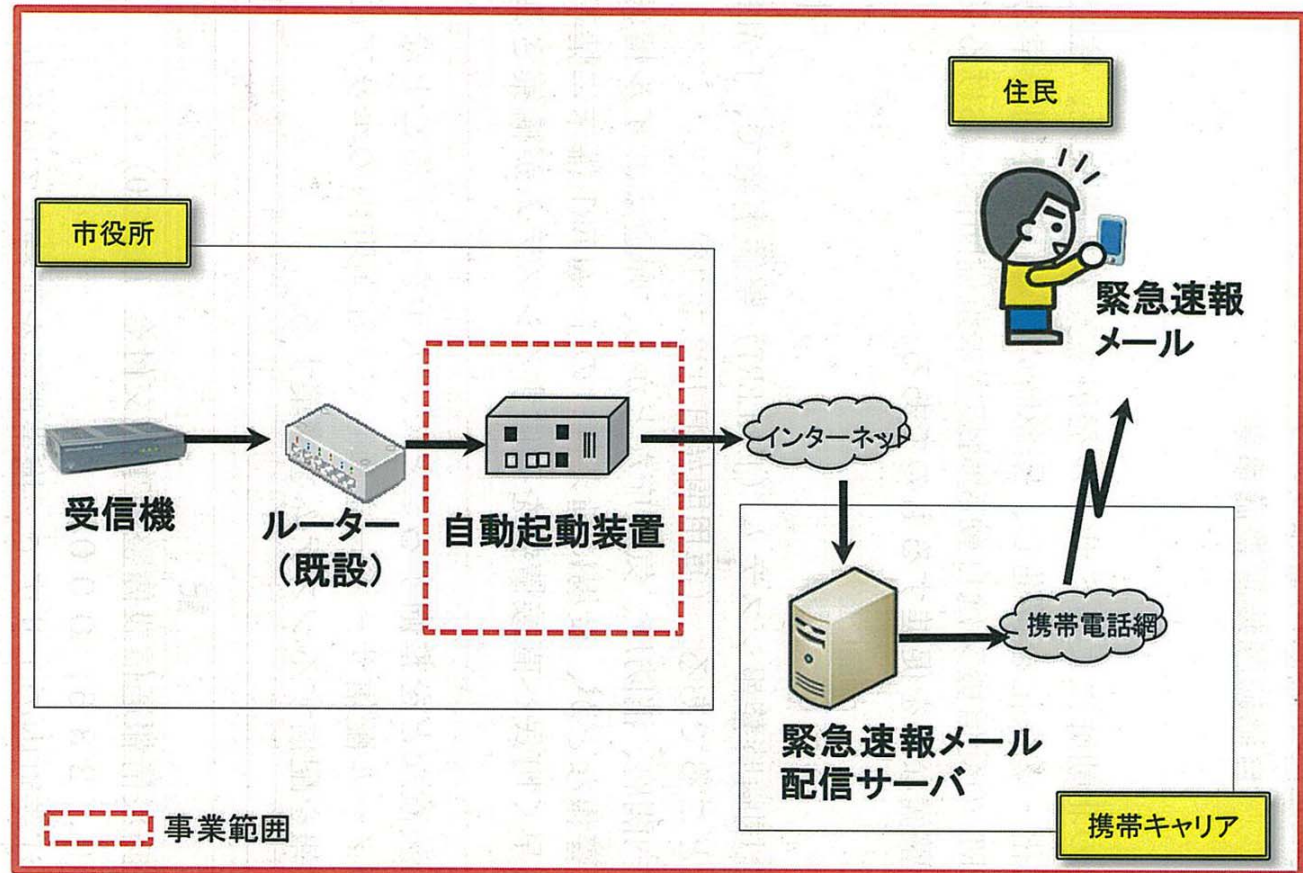
緊急速報メール（自動起動整備例）

概要

Jアラートで受信した緊急情報を、人手を介することなく緊急速報メールで地域内の住民へ送信。

事業内容・費用

Jアラート受信機に自動起動装置を接続し、インターネット回線を通じて各携帯電話事業者（キャリア）のサーバーへ緊急情報を送信することで、地域内の住民へ自動的に緊急情報を配信できる仕組みを構築。



2

整備までのスケジュール（例）

	仕様検討	契約		施工		運用
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
市町村	仕様検討	契約事務	契約締結			運用開始
請負業者	↓ 相談			設置・テスト・調整	事業完了	

道路ストック点検

現在、全国的に社会インフラの総点検の実施が求められているところであります。

本事業では江差町内の主要幹線道路の道路ストック点検を行うことにより、道路の現状を把握するとともに、今後の計画的かつ、効果的な維持補修・管理を行うための基礎資料とすることを目的に実施するものであります。

○事業区間：町道南ヶ丘団地線他5路線路面性状調査・馬坂線他1路線法面調査

○H24補正：C＝7.6百万円

2. 平成24年度補正予算 事業内容

本年度の補正予算により江差町内の主要幹線道路6路線の路面性状調査及び2路線の法面調査を実施し、町道の現状を把握し交通の安全確保を図るものである。



南ヶ丘団地線舗装補修

1. 概 要

本路線は昭和40年代後半に舗装整備が行われ、40年程度経過し近年、路面に経年劣化による損傷が見られていたところであり、特にバス路線となつてからは損傷が激しくなり、平成22年度に一部舗装補修工事（オーバーレイ）を実施しているところでもあります。

今回、社会資本整備総合交付金事業により舗装補修の未実施区間の舗装補修を実施し、安全で円滑な通行の確保を図るものであります。

- 路 線 名：町道南ヶ丘団地線
- 事業延長：L=400m・W=9.0m（車道部）
- H24補正：C=10.8百万円

2. 平成24年度補正予算 事業内容

本年度の補正予算により本路線の延長L=829.2mのうちL=400mの舗装補修工事を行い通行者の円滑かつ、安全通行を確保する。

